

<b>〔科目名〕</b> <p style="text-align: center;">中国語会話</p>	<b>〔単位数〕</b> <p style="text-align: center;">2 単位</p>	<b>〔科目区分〕</b>
<b>〔担当者〕</b> <p style="text-align: center;">呉 蘭</p>	<b>〔オフィス・アワー〕</b> 非常勤なので、オフィス・アワーがありません。質問があれば、授業中クラスを見て回る時に聞いてください。授業時間外に、メールで連絡してください。	<b>〔授業の方法〕</b> 講義・演習
<b>〔科目の概要〕</b> <p>ことばの「やりとり」ができる実践的な中国語力・コミュニケーション力を身に付けます。「中国語入門」で習ったものを繰り返し練習することによって、自分のものにして、新しい構文や単語も学びながら、さらに中国の文化や習慣などもより多く知り、会話練習を通じて中国語の運用能力を身につけます。</p>		
<b>〔授業科目群〕・他の科目との関連付け〕・〔なぜ、学ぶ必要があるか・学んだことが、何に結びつくか〕</b> <p>日本と中国は、歴史的にも地理的にも文化的にも経済的にも、切っても切れない関係にあります。本授業はリスニングとスピーキングを中心とする会話能力を養うとともに、中国の社会・文化も学ぶ科目です。経済・経営を専攻とする学生の皆さんが、将来ビジネスの場で、相手とスムーズにコミュニケーションが取れば、まさに鬼に金棒でしょう。</p>		
<b>〔科目の到達目標(最終目標・中間目標)〕</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 繰り返し練習することによって、中国語特有の音と声調が聞き取れるようになり、正確な発音が身につきます。</li> <li>・ 状況に合わせて相手と意見を交わすことができるようになります。</li> <li>・ 誤解をしたりされたりすることを減らすことができますようになります。</li> </ul>		
<b>〔学生の「授業評価」に基づくコメント・改善・工夫〕</b> <p>これまでの学生の「授業評価」では、「ロールプレイなどで実践的な中国語の会話が身についた」「中国の文化なども映像で見せてくれて色々知ることができた」「楽しく、気楽な雰囲気中国語を学べる」「みんな主体的に参加できる」「質問に丁寧に答えてくれるので、分からないまま授業を終えるということがなかった」などのコメントをもらいました。今後とも続いて質が高く、楽しい授業を提供するように工夫します。</p>		

<p>〔教科書〕 『中国語つぎへの一步』(白水社) ★<u>初回の授業までに必ず用意してください。</u></p>	
<p>〔指定図書〕</p>	
<p>〔参考書〕 『しゃべっていいとも中国語』、『基礎から発展までよくわかる中国語文法』、『若き中国人の悩み』</p>	
<p>〔前提科目〕 ★「<u>中国語入門</u>」</p>	
<p>〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等)</p> <p>授業内活動、発表、期末試験などを総合的に評価します。</p>	
<p>〔評価の基準及びスケール〕</p> <p>平常点(授業内活動)20%、(ロールプレイを含める)発表 30%、期末試験 50%</p> <p>A: 100～80 点 B: 79～70 点 C: 69～60 点 D: 59～50 点 F: 49～0 点</p>	
<p>〔教員としてこの授業に取り組む姿勢と学生への要望〕</p> <p>語学のコツは間違えることです。授業中は恥ずかしがらずに積極的に声を出してください。 また復習は非常に大切です。<u>必ず前回の授業の内容を復習してから授業に臨んでください。</u></p>	
<p>〔実務経歴〕 該当なし</p>	
<p>授業スケジュール</p>	
第1回	<p>テーマ(何を学ぶか): 中国に行こう!</p> <p>内 容: ①経験を表す“过” ②助動詞“可以”、“要”</p> <p>教科書・指定図書</p>
第2回	<p>テーマ(何を学ぶか): 中国に行こう!</p> <p>内 容: ①主述述語文 ②目的語が主述句の時</p> <p>教科書・指定図書</p>
第3回	<p>テーマ(何を学ぶか): ジャスミン茶を飲もう!</p> <p>内 容: ①“的”の用法 ②「原因・理由」を表す“因为” ③復習: 文末助詞 “吧”、“呢”</p> <p>教科書・指定図書</p>

第4回	<p>テーマ(何を学ぶか):友達を作ろう!</p> <p>内 容:①復習:動作の対象を表す前置詞“给” ②復習:連動文 ③“是～的”の文 ④疑問詞“怎么”</p> <p>教科書・指定図書</p>
第5回	<p>テーマ(何を学ぶか):長城に登ろう!</p> <p>内 容:①“了”の三つの用法 ②副詞“就” ③助動詞“应该”</p> <p>教科書・指定図書</p>
第6回	<p>テーマ(何を学ぶか):卓球を楽しもう!</p> <p>内 容:①様態補語 ②比較級の否定文“A 没有 B～”</p> <p>教科書・指定図書</p>
第7回	<p>テーマ(何を学ぶか):卓球を楽しもう!</p> <p>内 容:①「可能性の予測」を表す助動詞“会” ②「仮定」を表す“要是”</p> <p>教科書・指定図書</p>
第8回	<p>テーマ(何を学ぶか):漢字を覚えよう!</p> <p>内 容:①復習:助動詞“能” ②結果補語(1) ③副詞“有点儿”</p> <p>教科書・指定図書</p>
第9回	<p>テーマ(何を学ぶか):街を歩こう!</p> <p>内 容:①存現文 ②主語がフレーズの時 ③“了～了～”の用法</p> <p>教科書・指定図書</p>
第10回	<p>テーマ(何を学ぶか):中国映画を見よう!</p> <p>内 容:①「状態の持続」を表す“着” ②副詞“再” ③疑問詞の不定詞用法</p> <p>教科書・指定図書</p>
第11回	<p>テーマ(何を学ぶか):チャイナドレスを買おう!</p> <p>内 容:①方向補語 ②「使役」を表す“让”</p> <p>教科書・指定図書</p>
第12回	<p>テーマ(何を学ぶか):中華を食べよう!</p> <p>内 容:①可能補語 ②強調表現</p> <p>教科書・指定図書</p>
第13回	<p>テーマ(何を学ぶか):西遊記を読もう!</p> <p>内 容:①結果補語(2) ②「受身」を表す“被”</p> <p>教科書・指定図書</p>
第14回	<p>テーマ(何を学ぶか):春節を祝おう!</p> <p>内 容:①“快～了”の用法 ②“把”の構文</p> <p>教科書・指定図書</p>
第15回	<p>テーマ(何を学ぶか):メールを出そう!</p> <p>内 容:①復習 ②教科書のメール文を学ぶ</p> <p>教科書・指定図書</p>
試験	筆記試験